

平成21年6月25日

各位

上場会社名 ヤマト インターナショナル株式会社
 代表者 取締役社長 盤若 智基
 (コード番号 8127)
 問合せ先責任者 取締役経営企画室長 高橋 俊輔
 (TEL 03-5493-5629)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年1月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年11月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年12月1日～平成21年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,600	830	850	470	21.96
今回発表予想(B)	11,840	630	660	300	14.02
増減額(B-A)	△760	△200	△190	△170	
増減率(%)	△6.0	△24.1	△22.4	△36.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年11月期第2四半期)	12,606	1,374	1,397	812	36.81

平成21年11月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年12月1日～平成21年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,400	1,650	1,680	920	42.99
今回発表予想(B)	23,000	1,050	1,100	500	23.36
増減額(B-A)	△1,400	△600	△580	△420	
増減率(%)	△5.7	△36.4	△34.5	△45.7	
(ご参考)前期実績 (平成20年11月期)	24,406	2,341	2,379	1,206	55.12

平成21年11月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年12月1日～平成21年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,600	790	850	470	21.96
今回発表予想(B)	11,840	590	630	300	14.02
増減額(B-A)	△760	△200	△220	△170	
増減率(%)	△6.0	△25.3	△25.9	△36.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年11月期第2四半期)	12,606	1,341	1,411	829	37.57

平成21年11月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年12月1日～平成21年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,400	1,580	1,650	910	42.52
今回発表予想(B)	23,000	1,000	1,050	500	23.36
増減額(B-A)	△1,400	△580	△600	△410	
増減率(%)	△5.7	△36.7	△36.4	△45.1	
(ご参考)前期実績 (平成20年11月期)	24,406	2,271	2,362	1,201	54.89

修正の理由

(1)連結業績

世界的な金融市場の混乱が、わが国の実体経済に波及し、景気は急速に悪化いたしました。当社グループを取り巻く環境も、企業収益減少による雇用情勢や所得環境への不安感により、厳しい状況となりました。

こうした環境の中、消費者の節約志向の高まりによる買い控え傾向が拡大し、割引販売の増加を余儀なくされた結果、売上高及び売上総利益率は共に減少しました。経費面では、業務の見直しを図る等コスト削減に注力いたしましたが、不採算店舗の資産について減損損失を計上したこともあり、利益の減少分を補うことはできませんでした。

この結果、平成21年度11月期第2四半期累計期間の連結業績につきましては、平成21年1月14日公表の業績予想を下回る見込みであります。

また、通期の連結業績予想につきましては、引き続き厳しい状況は続くものと予想され、個人消費の回復も期待できない

と判断し、前回の予想を下回る見込みであります。

(2)個別業績

当第2四半期累計期間及び通期の個別業績予想につきましては、連結業績と同様の状況により、前回の予想を下回る見込みであります。

以 上